

# 思いを形に



1

## ■概要・ご要望

・キッチンの引き出しが壊れたことをご両親に指摘されたことがリフォームのきっかけとなりました。  
L型のキッチンの使い勝手はそのままに、無垢の扉に変更したいとのこと。

合わせて床材も無垢材へと変更のご希望を頂きました。

・全て新しいものに変えるのではなく、お父様が作られた壁面収納やキッチンのカウンター収納等はそのままに、またご自身で剥がしたクロスもそのまま残されたいとのこと。

大切な思い出を残しつつ、今、ご自身が好きなスタイルへとリフォームされたいとご要望頂きました。

## テーマ

思いを受け継ぎながら、自分スタイルへとリフォーム

## ■設計Point

### 【インテリアスタイル】

築30年、キッチンの引き出しの故障をきっかけに設備機器の刷新をお考えだったS様。「どうせなら好みのスタイルにリノベーションして、父が作った壁面収納やキッチンカウンターも活かしたい。」そこでリビングは床を無垢オークに、壁を白のクロスに貼替え、色味を抑えてシンプルに。リビングドアは一目惚れで買った屋外仕様のアンティークものを設置。ただ新しくするのではなく、思い出のもの、年代のものをうまく取り入れて、クールでメンズライクなお部屋にと生まれ変わりました。

### 【キッチン】

無垢材の扉やグローエの水栓など、こだわりのパーツを組み合わせたオーダーキッチン。再利用した赤色の棚は、扉の把手と同じアイアンを使って固定することで統一感を。リビングドアはずっしりと重みのある屋外用をあえて設置。アンティークショップで買った1点もの。

### 【トイレ】

トイレは床材と壁紙の組み合わせを数パターンから選びめきクールな雰囲気。アンティーク調の照明やタオルホルダーなどS様こだわりのアイテムがキラリと光ります。

大容量の赤色の壁面収納を活かすシンプルな内装。



2

あちこちに配置されたビンテージの家具。たくさんのお友達が集まります。



3

配置はそのままに水栓や扉など一つの商材をこだわって選ばれました。赤色の棚は、以前使われていたものにアイアンで固定しました。リビングドアは、以前一目ぼれして買ったものの、置物となっていたアンティークの一点



4

お風呂は、TOTOのもの。設備はシンプルで機能的なものを選択されました。



壁面の棚の下には、プロジェクター用のスクリーンが収納されています。S様のDIYで飾り棚兼プロジェクターの収納となっています。和室の入口もお部屋の雰囲気に合わせて、取り替えました。



トイレは床材と壁紙の組み合わせを数パターンから選びぬきクールな雰囲気。

## DATA

- 所在地: 愛知県名古屋市
- 築年数: 築30年
- 建て方: 集合住宅・SRC造
- 階数: 6/8階部分
- 延床面積: 57㎡
- リフォーム面積: 48㎡
- 工事費: 655万円
- 工事期間: 30日
- 工事完了年月: H27.07



Before S=1/200



After S=1/100

## Before



A: キッチン収納は、ほとんどが開き扉で使いにくさもあり、キッチンの上も雑多な印象に。

B: ご自身で引いた配線が梁や壁を通過しているのが、見えている状態でした。

